

平成29年度 公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団事業計画書

公益財団法人砺波市花と緑と文化の財団の定款第2章に定める目的

砺波市及びその他の公共団体が設置する文化施設及び生涯学習施設、花と緑に関する施設並びに散居村に関する施設で、文化、芸術及び花と緑の振興により、市民の芸術文化活動、生涯学習活動及び花や緑を愛し守り育てていく活動とともに、散居景観の紹介、保全及び創造並びに農村文化及び伝統文化を継承し、周辺地域を含む自然、人文及び社会の諸事象についての総合的研究を支援し、もって市民の教養と文化を高め、緑豊かな環境づくりとところ豊かなまちづくりの推進及び地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。

当財団は、平成26年4月に砺波市文化振興会と砺波市花と緑の財団が合併し、砺波市花と緑と文化の財団となり、砺波市文化会館をはじめチューリップ四季彩館など9施設の指定管理を受け、平成28年度からはとなみ散居村ミュージアムの指定管理を加えた10施設の管理運営を行っている。

当財団では合併以来「となみチューリップフェア」「砺波チューリップ公園夏まつり」「キラキラミッション」等のチューリップ公園を中心とした周辺施設が連携した事業の実施や施設連携開催事業の実施、共通観覧券の発行などの連携強化に積極的に取り組んでいるところである。

また、平成28年度からとなみ散居村ミュージアムを加え、既存受託施設との連携を強化し、相互が有する専門性や技術力を高めるとともに、人員や資金などのスケールメリットを生かして、一層の運営面や施設管理面の効率化と経費削減に努めているところである。

平成29年度は、文化・芸術の振興では、砺波市美術館が開館20年を迎える節目の年であり、一年を通じてこれを記念する事業を実施する。また、砺波市文化会館、庄川美術館、庄川生涯学習センター等においても、質の高い芸術文化の公演や展示、ワークショップ等を行うとともに、砺波市文化協会等関係機関と連携し、事業を推進する。

花と緑の振興では、水野豊造氏が球根栽培を始めて100年目の節目に当たることから、となみチューリップフェアは氏を顕彰する記念企画を実施する。チューリップ四季彩館では、日本一のチューリップの産地として特徴ある展示を行うとともに、国内外の観光客の誘致に努める。また、富山県花総合センターは開館30年を迎える節目の年であり、一年を通じてこれを記念する事業を実施するとともに、チューリップ四季彩館と連携して緑花振興講座の開催など花と緑のまちづくりを推進する。

散居景観の保全及び情報発信、学術文化の振興では、砺波平野の散居景観及び田園空間を広く紹介するためとなみ散居村ミュージアムの博物館機能の充実を図るとともに、となみ野田園空間博物館推進協議会事業の支援並びに砺波市空き家利活用事業及び散居村地域研究所活動を受託し、景観の保全及び創造、地域の活性化を推進する。

財団の運営面では、事業の魅力アップや市民や来場者へのサービス向上、入館者の増、経費の節減へとつなげ、砺波市の地方創生・地域振興事業等に取り組み、豊かな市民生活の実現と砺波市の魅力アップに取り組んでいく。

1 公益目的事業 1

(1) 砺波市文化会館事業

① 普及・鑑賞型事業

芸術性の高い一流の音楽会や身近なジャンルの催し物を開催し、音楽会やコンサート等文化会館をより身近なものとして感じてもらうことにより、地域の芸術文化の裾野の拡大、振興を図る。

② 参加協働型事業

市内の演奏団体や文化活動団体等と協働により公演を企画運営し、参加演奏団体とプロとの共演、優れた指導者によるワークショップ等を体験し、参加者が質の高い演奏や文化活動を目指し地域の文化活動の拡大振興を図る。

③ 団体鑑賞型事業

市内の幼保年長、小中学校の児童生徒を対象に、幼少時の頃から生の芸術に親しみ芸術を鑑賞する際のマナー習得等の情操教育の一環として、質の高い舞台芸術公演を実施する。

④ 育成型事業

将来を担う子供たちの文化活動の場の提供や子供たちの文化活動団体の支援を行い地域文化の振興と発展を図る。

⑤ 広報事業

ホームページ、エフエムとなみ等において広報となみに砺波市文化会館事業を広報し、効果的な宣伝や情報発信を行う。

⑥ 文化交流事業

砺波市の文化団体が集まった砺波市文化協会が行う安城文化協会との文化交流の支援を行う。

⑦ 共催事業

文化事業を推進する文化団体や法人の事業に共催し、地域の文化振興を図る。

普及・鑑賞型事業	事業	ホーヴァル・ギムセピアノコンサート
	期 日	平成 29 年 10 月 29 日(日)
	内 容	ノルウェーを代表するピアニストの一人、ホーヴァル・ギムセのピアノコンサートを開催する。
	出演予定	ホーヴァル・ギムセ
	目標有料入場者数	600 人
	事業	富山県文化ホールネットワーク公演事業「フログとトード」
	期 日	平成 29 年 8 月
	内 容	原作の絵本「ふたりはともだち」が、日本でも高い人気を持つ良質の児童文学書として評価されている、子供から大人まで楽しめる超一流のミュージカル! 「フログとトード」を開催する。
	出演予定	
	目標有料入場者数	800 人

普及・鑑賞型事業	事業	三井住友海上地域のコンサート ザ・チェンバーブラス ～N響金管奏者たち～
	期 日	平成 29 年 9 月 23 日(日)
	内 容	三井住友海上文化財団との共同主催で、NHK 交響楽団の金管楽器奏者 5 名で結成された実力派グループ「ザ・チェンバーブラス」による本格的な演奏と親しみやすいトークを交えたコンサートを開催する。併せてクリニックも開催する。
	出演予定	ザ・チェンバーブラス トランペット：菊本 和昭、山本 英司、ホルン：木川 博史 トロンボーン：池上 亘、チューバ：池田 幸広
	目標入場者数	800 人
	事業	NHK交響楽団 木管5重奏
	期 日	平成 29 年 12 月 9 日(土)
	内 容	NHK交響楽団 木管5重奏
	出演予定	
	目標有料入場者数	800 人
	事業	富山県文化ホールネットワーク公演事業「ホールシネマイントヤマ」
	期 日	(調整中)
	内 容	名作映画、人気映画を上映
	出演予定	
	目標有料入場者数	400 人
	事業	ポップス・ロック LIVE
期 日	(調整中)	
内 容	(調整中)	
出演予定	(調整中)	
目標有料入場者数	1,000 人	
事業	Jazz コンサート	
期 日	(調整中)	
内 容	日本の一流プレイヤーのコンサートを開催する。	
出演予定	(調整中)	
目標有料入場者数	800 人	
参加協働型事業	事業	「合唱創造となみ」
	期 日	平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月
	内 容	市内学校の合唱団、社会人合唱団をそれぞれ対象として、「基礎から学ぶワークショップ」を複数回実施する。また、成果発表の場としてコンサートを開催する。
	出演予定	市内学校の合唱団、社会人合唱団
	目標有料入場者数	800 人、ワークショップ参加予定 160 人
	事業	オリジナルミュージカル「演目 未定」
	期 日	平成 30 年 3 月 (公演予定)
	内 容	となみミュージカルキッズを中心に、参加者を公募し、市民と協働して創るミュージカル公演を開催する。これまでの経験を生かしレベルアップした公演を目指す。
出演予定	となみミュージカルキッズ、一般応募者	
目標有料入場者数	1,800 人	

団体鑑賞型事業	事業	砺波市青少年芸術劇場
	期日	平成29年8月25日(金)
	内容	情操教育の支援として開催する団体鑑賞で市内中学生を対象とした演劇鑑賞「ベニスの商人」
	出演予定	劇団芸優座
	入場者	市内中学生団体鑑賞
	事業	砺波市こども芸術劇場
	期日	幼保小学校低学年9月6日(水)、小学校中高学年9月12日(火)
	内容	情操教育の支援として開催する団体鑑賞で市内保育所・幼稚園・小学生を対象とした演劇鑑賞。保育所・幼稚園・小学校低学年の演目として「つるのおんがえし、なしとり兄弟」小学校中高学年の日程と演目として「花咲き山は花ざかり」を公演する。(予定)
出演予定	劇団銀河鉄道、劇団虹っ子	
	市内幼稚園保育所小学校団体鑑賞	
育成型事業	事業	砺波地域吹奏楽振興事業
	期日	平成29年4月～平成30年3月
	内容	砺波地域の小学校管楽器クラブ、中学校・高等学校の吹奏楽部の児童生徒を対象に、楽器別講座・合奏指導講座を開催する。マーチング講座も開催し、チューリップフェアでパレードを実施する。
	講師等	山崎昌平先生他
	参加予定数	350人
	事業	となみ野児童合唱団
	期日	平成29年4月～平成30年3月
	内容	市内小学1年生～6年生対象(公募) 市内在住の音楽教師に指導いただき、月2回文化会館での練習(年間20回予定)や施設慰問公演などを実施し、合唱の振興と児童の健全育成を目的に行う。
参加予定数	30人	
広報事業	期日	通年
	内容	自主事業・文化会館PR ・広報となみ 隔月にて自主事業PR、催物案内を掲載 ・ラジオ番組にて、自主事業等PR 毎月第一月曜:KNBラジオ「でるラジ」(電話出演4分) 隔週木曜金曜:FMとなみ「スクランブルとなみ」(収録10分) ・会館ホームページ、インターネット等で自主事業PR
文化交流型事業	事業	砺波市文化協会・安城文化協会交流事業
	期日	(調整中)
	内容	砺波市文化協会と安城文化協会の市民文化交流事業の支援を行う。 ・文芸作品集交換 ・文化祭特別出演
	出演予定	砺波市文化協会、安城文化協会
	事業	砺波チューリップ公園 夏まつり
期日	平成29年8月	

文化交流型事業	内 容	カンナフェスティバルに併せてチューリップ公園で実行委員会や文化協会との協働イベントとしてふるさと盆踊り大会を行う。
	出演予定	砺波市文化協会ほか
	事 業	キラキラミッション
	期 日	12月1日(金)～25日(月) (予定)
	内 容	チューリップ公園 KIRAKIRA ミッションの開催に併せ文化会館前庭のディスプレイを行う。
共催事業	事 業	チューリップフェア協賛文化公演
	期 日	4月21日(金)～5月5日(金・祝)
	内 容	チューリップフェアにおける芸術文化的公演として「劇団かかし座」の影絵公演を実施する。併せて影絵の体験コーナー「手影絵の作り方」などを行う。
	事 業	NHK全国学校音楽コンクール富山県大会
	期 日	8月8日(火)、9日(水)
	内 容	合唱を通じて感情豊かな心や音楽性を養う情操教育として共催事業を行う。

⑧その他事業

砺波市文化協会の「第45回砺波市文化祭」等の活動の協力、支援を行う。もって、地域のアマチュア文化団体の育成に努め、地域の文化振興を図る。

(2) 砺波市文化会館施設貸与事業

- ① 市民の文化活動の機会を確保し市民の芸術性の向上の為に、大ホールや練習室等の施設を広く市民に貸与し、砺波市文化協会等の団体が実施する文化祭等や発表会・大会・練習会及び研修会等の会場とすることにより、市民の公益活動の機会の充実を図る。
- ② 利用者の利便を図るために大ホールの利用については、舞台設営・監督・照明・音響の専門職員を配置し舞台演出効果を援助することにより、出演者と共に完成度の高い舞台を造る。
- ③ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(3) 砺波市美術館事業

- ① 市民に美術の振興を図るために、多様な美術作品を選定し鑑賞の機会を確保する企画展事業
- ② 砺波市美術館で収集した作品を紹介し、郷土作家への関心を高める常設展事業
- ③ 市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するために実行委員会を組織し、市民と共に展覧会を開催する芸術文化活動支援事業
- ④ 市内幼・保育所年長児から大人までを対象とし情操教育の支援のため、ワークショップや講演会を行う教育普及事業
- ⑤ 砺波市美術館で開催される催し物を印刷物やホームページで情報発信する広報事業

	名 称	会 期	日 数	内 容	目標 入場者数
企画展事業	開館20周年記念特別展 宮脇綾子 アプリケの世界	4/8(土)～ 6/4(日)	56	ハギレや古布で身近な植物や魚などをモチーフに温かみ溢れるアプリケを制作した宮脇綾子(1905-1995)の初期から晩年にかけての作品を展示する。(企画展示室、常設展示室1)	50,000

企画 展 事 業	創画会 70 周年記念特別展	7/15 (土) ~ 8/27 (日)	43	1948(昭和 23)年、日本画表現の自由な挑戦をめざして「創造美術」が結成され、「新制作協会日本画部」を経て「創画会」へと発展した。創立 70 周年を記念し物故会員、現会員の計 91 名の作品を紹介する。(企画展示室、常設展示室 2.3)	2,000
	開館 20 周年記念特別展 濱谷浩写真展	9/2 (土) ~ 10/15 (日)	44	濱谷浩 (1915~1999) は、戦前戦後を通じて日本の風土とそこに生きる人々を撮影し、その記録性と抒情を強く感じさせる作風で注目を集めた。モノクロプリントと関連資料等で写真家・濱谷浩の仕事を紹介する。(企画展示室)	2,000
	第 5 回 市民のコレクション展	11/18 (土) ~ 12/17 (日)	30	砺波市民の美術愛好家が情熱を傾けて手に入れた作品や長く大切にされてきた作品の中から、近代美術作品を中心に展示する。 (企画展示室)	1,500
	館蔵品展	1/6 (土) ~ 1/28 (日)	22	当館がこれまで収蔵してきた作品の中からテーマを選び展示構成を行う。 (企画展示室)	1,000
	第 19 回至高の精神展	2/3 (土) ~ 3/4 (日)	29	県内で旺盛な活動を展開する美術作家を紹介するシリーズ展。県内在住作家の個展。 (市民ギャラリー)	1,000
常設 展 事 業	常設展	収蔵品の展示をテーマごとに、常設展示室 3 室で順次公開する。 常設 1 砂田正博(夏)十二町薫(秋)高瀬孝信(秋・冬) 工芸の秀作(春) 常設 2 下保昭(春)藤森兼明(夏)高道宏, ジャルル・シーフ(秋) 井津建郎(冬)ロバート・アール(春) 常設 3 清原啓一(春)藤森兼明(夏)藤田和十, 川辺外治と永原 廣(秋)加賀谷武と川井昭夫(冬)森村泰昌(春)			
芸術 文化 活 動 支 援 事 業	となみ野美術展 2017	6/17(土) ~ 7/9(日)	23	砺波地方の美術作家による総合美術展。日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の 6 部門。となみ野美術大賞と部門賞を贈る。 (全館)	2,000
	第 13 回砺波市美術展	10/21 (土) ~ 11/12 (日)	23	市在住、在勤、在学者を対象とした公募展。 優秀作には市展大賞ほか各賞を贈る。 (企画展示室、市民ギャラリー)	2,500
	第 14 回砺波市美術協会 会員展	3/10 (土) ~ 4/8 (日)	29	砺波市美術協会の会員展。日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真。 (企画展示室、市民ギャラリー)	1,500
教育 普 及 事 業	子どもの造形アトリエ	市内の小学校低学年、幼稚園、保育所の年長を対象に、クラス単位で美術館に親しむ造形あそびなどの体験講座を開催する。			
	ワークショップ	一般市民を対象にした実技講座 企画展に関連した出品作家の公開制作や講演などを開催する。			
	調査研究	美術情報の収集、調査、研究、企画展の調査と準備			

広報事業	広報 ・ミュージアムショップ	美術館情報や展覧会の開催情報をチューリップ四季彩館と連携して発信する。また、広報となみの掲載や催事案内などを編集発行する。
------	-------------------	---

- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存、保管に努める。
- ⑦ 砺波市美術振興事業資金を管理し、運用利益を砺波市美術展の奨励に充てて美術振興に努める。
- ⑧ となみ芸術文化友の会の活動を支援し、共同で事業を開催する。

(4) 砺波市美術館施設貸与事業

- ① 市民の芸術活動の機会を確保し、また市民自らが創作活動に参加する機会を提供するために、市民ギャラリーを市内美術団体や市内地区公民館の美術展に貸与し、また、市民アトリエを美術に関する創作活動、企画展等の講演会の会場とすることにより、市民の公益活動の機会の充実を図る。
- ② 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境の確保に努める。

(5) 松村外次郎記念庄川美術館事業

- ① 企画展事業
郷土ゆかりの作家や富山県内の作家を紹介し、市民に美術の振興を図る。
- ② 常設展事業
松村外次郎記念展示室・アプローチギャラリー展示で松村外次郎の収蔵作品より大作・小品・絵画並びに交流作家・郷土作家の作品を展示する。(アプローチギャラリーは企画展毎に入れ替え)。
- ③ 芸術文化支援事業
市民が芸術文化活動に自ら参加する機会を提供するため、庄川流域を描く作品を公募する展覧会を開催する。
- ④ 教育普及事業
「親しまれる美術館」をテーマに、郷土作家を講師とする一般や中学生を対象とした実技講座を行い、その成果を発表する作品展や公募展、砺波市内小学校2年生の描いた絵画作品の展示を行う。
- ⑤ 広報事業
庄川美術館で開催される催事を印刷物、ホームページ、案内などの情報を発信する。
- ⑥ 収蔵作品・美術資料等の長期保存・保管に努める。
- ⑦ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努める。

	名称	会期	日数	内容	目標 入場者数
事業 常設展	松村外次郎の収蔵作品より大作・小品・絵画並びに交流作家・郷土作家の作品を展示 (アプローチギャラリーは企画展毎に入れ替え)				7,000 人
企画展事業	洋画 Sparkling! -2017in 庄川展-	4/8 (土) ~ 5/21 (日)	40	個性豊かな絵画表現に努め、活躍を続けている県内在住の洋画家の近作新作を展示	1,500 人
	佐藤忠博彫刻展	6/3 (土) ~ 7/17 (月・祝)	39	南砺市在住の彫刻家の作品展	1,000 人
	日本画燦々 -2017in 庄川展-	9/2 (土) ~ 10/9 (月・祝)	33	個性豊かな絵画表現に努め、活躍を続けている県内在住の日本画作家の近作新作を展示	1,000 人
	かがやき☆はなが -2017in 庄川展-	10/21 (土) ~ 11/23 (木・祝)	29	様々な版画技法の表現で活躍を続けている県内在住版画作家の近作新作を展示	800 人

企画展事業	松村外次郎展	12/2(土)～ 1/21(日)	39	収蔵作品の中から松村外次郎と地域の作家の作品を展示	800人
教育普及事業	中学生清流展	7/29(土) ～8/20(日)	20	展覧会に先立って庄川河畔で開催する中学生写生会の絵を中心に公募し、入選入賞した作品を展示	700人
	みんなあつまれ！ Shogawa となみっ子 ランド	1/27(土) ～2/18(日)	20	砺波市小学校2年生全児童の自由な発想で伸び伸びと描いた絵画作品を展示	700人
	水きらら・人・花展	2/24(土) ～3/25(日)	26	当美術館が主催する平成29年度実技講座参加者の絵画・彫塑・版画作品を展示	500人

教育普及事業	講座名	期日等	場 所
	中学生写生会	6/17(土)・18(日) 講師 野島 峰彦	庄川生涯学習センター・庄川河畔
	花を描く	6/24(土)・25(日) 講師 小原 好博	富山県花総合センター
	人物を描く	7/16(日)・17(月・祝) 講師 藤森 兼明	庄川生涯学習センター
	人物像を造る	8/5(土)・6(日) 講師 堀田 清	庄川生涯学習センター
	親子で描こう	8/11(金・祝) 講師 藤森 兼明	庄川生涯学習センター
	海を描く	9/30(土)・10/1(日) 講師 吉川 信一	海王丸パーク
	干支を彫る	11/12(土)・19(日) 講師 野村 修三	松村外次郎記念庄川美術館

(6) 庄川水資料館博物館事業

市民の教養と郷土愛を高めるために、庄川の歴史と文化に根ざした「水」「自然」「庄川」をテーマとした常設展示及び企画展示を行う。

① 常設展事業

「流木に生きた先人たち～流木と庄川～」

江戸時代から昭和初期までの流木作業にたずさわった人々の生活や仕事の様子を映像やジオラマなどの展示で再現する。

「川を治め、川を利す～庄川と生きる～」

ふるさと庄川とともに生きた人々の生活の知恵や治水の資料、庄川を利用した用水やダムなど利水の歴史的資料、庄川の流れて搬送した流送資料・模型を展示する。

② 企画展事業

常設展示のテーマに沿った企画展示を行う。

③ 地域の文化資料を郷土の歴史遺産として後世に伝えるために、また、先人の偉大さを現代生活の利便性の向上に資するために、保存・収集を行う。

④ 広報事業

庄川水資料館で開催される催事を印刷物、ホームページ、案内などの情報を発信する。

⑤ 建築・設備機器の管理に万全を尽くし、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努める。

名 称	会 期	日数	内 容	目標 入場者数
安達陽子 木彫展	4/15 (土) ~ 5/28 (日)	38	砺波市在住の木彫工芸作家・安達陽子の作品を展示。	1,000 人
neutral production 展	6/10(土)~ 7/17(日)	33	藪陽介、畠山雅弘による音と映像による作品を展示。	800 人
中学生清流展作品展	7/22(土)~ 8/20(日)	26	庄川美術館の「中学生清流展」開催に関連して、美術館収蔵作品の中から、平成 17 年度の清流展作品を展示。	700 人
上田又一展	9/9(土)~ 11/19(日)	62	庄川に貢献した実業家・上田又一の業績を紹介する。	1,000 人
松村外次郎彫刻展	12/2(土)~ 1/21(日)	39	庄川美術館所蔵の外次郎の作品を展示。	800 人
庄川中学校美術部展	2/3(土)~ 2/18(日)	14	庄川美術館所蔵の外次郎の作品を展示。	300 人

(7) 庄川生涯学習センター事業

コンパクトな施設の特徴を生かし、普及・鑑賞型事業において、落語会やマジックショー等を開催し、地域に舞台芸術を鑑賞する機会を提供する。

	名 称	期 日	内 容	共催等	目 標 入場者数
普及・鑑賞型事業	林家正蔵 「噺の会」	7月2日(日)	真打の林家正蔵による落語やゲストによる楽しい話芸を提供する。	砺波市教育委員会 砺波市公民館連絡協議会他	300人
	富山県文化ホールネットワーク公演事業 ホールシネマ 庄川名画祭 「アニメ大会」	7月26日(水)、 27日(木)	一般市民や地域の保育園児、小学生を対象に情操教育の支援となる名画を上映する。	富山県公立文化施設協議会 砺波市教育委員会 砺波市公民館連絡協議会他	300人
	富山県文化ホールネットワーク公演事業 ホールシネマ 庄川名画祭「超高速!参勤交代」	12月9日(土)	江戸時代の参勤交代を題材にした土橋章宏脚本、第57回ブルーリボン賞作品賞を受賞した作品を市民対象に上映する。	富山県公立文化施設協議会 砺波市教育委員会 砺波市公民館連絡協議会他	250人
	マジシャンコンプレッサー手品祭り 2017	10月29日(日)	手品の魅力で言葉にはない感動と笑いのひとときを提供する。	砺波市教育委員会 砺波市公民館連絡協議会他	300人
	2018TONAMI スプリングコンサート	3月21日(水)	砺波地域出身のメンバーとするコーラスグループなどの歌声で地域住民の交流と情操を高める。	砺波市教育委員会 砺波市公民館連絡協議会他	300人

広報事業	広報、PR	年間	ポスターの掲示やチラシの配布、毎月発行の広報となみ、FMとなみ、TS Tなどのマスメディアのほか、地域の各市民団体などの協力により情報発信を行う。
------	-------	----	---

(8) 庄川生涯学習センター施設貸与事業

- ① 砺波市民の文化活動の機会を確保し、芸術文化の向上を図るため、生涯学習団体の活動支援を行い、幅広い施設利用の拡大を目指す。
- ② 多様化する利用者ニーズの把握に努め、多目的ホール等の更なる利用の拡大を目指し、財政基盤の充実を図る。
- ③ 施設・設備機器の管理に万全を図り、施設利用者の安全で快適な利用環境確保に努める。

2 公益目的事業2

(1) チューリップ四季彩館事業

1 花と緑の振興事業

① 特別企画展、小企画展の開催

月	特別企画展 (チューリップホール他)	小企画展 (風車前広場他)
4月	↑ 春季特別企画展「ワールド オブ チューリップ」 4/14 (金) ~ 5/5 (金祝) (22日間)	春を彩るハンギングバスケット展 4/21 (金) ~ 5/5 (金祝)
5月	↓	初夏を彩るコンテナガーデン展 5/19 (金) ~ 5/28 (日)
6月		香りのハーブ展 6/17 (金) ~ 6/26 (日)
7月		いろいろなペチュニア 7/7 (金) ~ 7/23 (日)
8月	↑ 夏季特別企画展「ムーミンの世界展」 7/21 (金) ~ 8/31 (木) (42日間)	第22回押花展 8/4 (金) ~ 8/27 (日)
9月		秋を彩るコンテナガーデン 9/8 (金) ~ 9/24 (日)
10月	↓ 秋季特別企画展 「第16回となみチューリップ球根まつり」 10/6 (金) ~ 10/9 (月祝) (4日間)	秋を彩るハンギングバスケット展 10/6 (金) ~ 10/15 (日)
11月		いろいろな多肉植物 11/10 (金) ~ 11/26 (日)
12月		四季彩館スクール作品展 12/1 (金) ~ 12/10 (日)
1月		新春を彩る花々 1/12 (金) ~ 1/21 (日)
2月	冬季特別企画展「第32回春を呼ぶチューリップ展」	クリスマスローズ展 2/2 (金) ~ 2/11 (日)
3月		球根植物のいろいろ 3/2 (金) ~ 3/18 (日)

② 花と緑に関する教室、講演会等の開催

☆園芸講座

講座名	回数・時間	内容	場所
花と緑のコース（初級）	全10回 計20時間	草花の育て方や楽しみ方の基礎を学ぶ。	富山県花総合センター
花と緑のコース（中級）	全10回 計20時間	上手な草花の育て方や楽しみ方を学ぶ。	富山県花総合センター
ハンギングバスケットコース	全5回 計10時間	季節の花を使ったハンギングバスケットや寄せ植えの作り方を学ぶ。	四季彩館
初心者のための楽しいキクづくりコース	全8回 計16時間	大菊をはじめドーム菊やスプレー菊、福助ダルマ等、初心者でも気軽に楽しめる菊づくりを学ぶ。	四季彩館

☆フラワーアート講座

デコパージュコース	全5回 計10時間	花模様のペーパーナプキンを植木鉢や園芸用品に貼り付ける技法を学ぶ。	富山県花総合センター
花の和紙ちぎり絵コース（初級）	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	富山県花総合センター
花の和紙ちぎり絵コース（中級）	全5回 計10時間	花をモチーフとした和紙ちぎり絵を学ぶ。	四季彩館
三助焼き陶芸コース	全5回 計10時間	砺波の伝統工芸である三助焼きで鉢を作り、それを使い鉢植えを学ぶ。	四季彩館

☆体験教室

チューリップの寄せ植えづくり教室	全1回 計2時間	季節の花とチューリップを使った寄せ植えの作り方を学ぶ。	四季彩館
夏休み親子花学教室		夏季特別企画展に併せ、親子で取り組むことができる教室を開催する。	四季彩館

☆企画イベント等

花と緑の講演会		花の栽培や見せ方等、花に関する講演会を開催する。	四季彩館
県外現地研修会		教室生やガーデナーを対象に県外の花の優良施設を視察する。	県外
ハンギングバスケットコンテスト		教室生や一般市民を対象に、手軽に楽しめるハンギングバスケットのコンテストを開催する。	四季彩館

③ 花と緑に関する相談、助言、普及推進等

④ 情報誌の発行とホームページやSNSによる情報発信及び資料収集

- ・「チューリップ四季彩館ニュース」の発行（4回/年）
- ・ホームページ、ブログ、LINE、facebook、YouTube など多様な情報発信方法の活用による最新の花情報、イベント情報、割引情報の発信

⑤ 花と緑のボランティアの推進

- ・四季彩館ガーデナー（約60名）の活動推進

⑥ 緑花に関する事業の推進

- ・砺波市花と緑のコンクールの実施
- ・砺波市保存樹等保全委員会の運営
- ・花と緑の銀行砺波支店の頭取、グリーンキーパーとの連携推進
- ・市内公共施設や各地区等への花苗等の配布
- ・地域の花づくり推進補助

- ・各地区老朽化樽プランターの更新
- ・私たちの夢花壇（市民参加花壇）事業の推進
- ・記念樹（誕生、新婚、新築）交付事業の推進
- ・JR 砺波駅周辺等花壇及び樹木の管理
- ・花とみどりの少年団や砺波嵐山桜保存会の活動育成・推進
- ・花と緑のフォーラム開催（3月予定）
- ・花壇づくりや緑花全般の助言及び指導

2 チューリップ四季彩館の管理運営

① チューリップ四季彩館の施設管理と運営

- ・チューリップの促成、抑制栽培（パレットガーデン及びチューリップパレスで1年中チューリップを展示するための栽培）及び展示植物の管理、育成
- ・チューリップホールの貸出、運営
- ・屋外展示場の展示企画と展示植物の管理、育成
- ・オランダ風車の管理
- ・四季彩館前プランター、品種花壇、芝生広場等の植栽管理

② チューリップ四季彩館常設展示(花展示等)の企画、運営

展示期間	展示場所（ワンダーガーデン）
3月30日（木）～5月9日（火）	季節を彩る花々 ①春の色
5月11日（木）～6月13日（火）	季節を彩る花々 ②初夏の色
6月15日（木）～7月18日（火）	季節を彩る花々 ③夏の色
7月21日（金）～9月19日（火）	季節を彩る花々 ④盛夏の色
9月22日（金）～10月31日（火）	季節を彩る花々 ⑤秋の色～ハロウィン～
11月 3日（金）～12月25日（月）	季節を彩る花々 ⑥クリスマスの色
12月27日（水）～2月20日（火）	季節を彩る花々 ⑦新春の色
2月22日（木）～3月27日（火）	季節を彩る花々 ⑧早春の色～ホワイトデー～

※ 随時、珍種・希少植物などを展示する

③ チューリップ四季彩館への誘客及び観光案内、広告宣伝事業

- ・チューリップ四季彩館がリニューアルしたことを広く周知し、より一層の誘客を図る。
- ・個人及び団体並びに国内・海外旅行者への情報提供としてホームページの充実を図る。
- ・四季彩館ニュース、ブログ、LINE、facebook、You Tube、ダイレクトメール、その他新たな情報発信方法を活用した情報提供や割引措置の実施などによる誘客に努める。
- ・富山県、(公社)とやま観光推進機構、(一社)砺波市観光協会、市内及び公園周辺施設との連携による宣伝PRを行う。
- ・国内外のマスコミ、旅行雑誌編集社、旅行企画会社等との連携による積極的な取材受入れや広告宣伝を推進する。
- ・インバウンド対応として、チューリップ四季彩館及びチューリップフェアの外国人観光客の誘客強化（入場割引、オリジナルバッグ等のプレゼントなど）を展開するとともに、県及び県内観光業者と連携し、台湾をはじめとした東南アジアの国々に出向して、営業活動を実施し誘客を図る。
- ・海外旅行者やメディアを招聘して、展示内容や来場者サービスを説明し、海外からの誘客を図る。
- ・海外旅行者の企画会社（ランドオペレーター）大手に出向して営業活動を実施し誘客を図る。
- ・他観光業者、商業施設及び飲食店と連携し誘客を図る。
- ・これまで四季彩館に送客いただいた国内旅行者を訪問し、送客継続についての営業活動を実施するとともに、ツアー旅行、団体旅行の新たな誘致を進める。
- ・(公社)とやま観光推進機構、富山県立大と連携し、観光アプリ開発に協力するとともに、チューリップフェアやチューリップ四季彩館のPR等に活用する。

- ・四季彩館の魅力発信のため、ワンダーガーデン内での結婚や七五三写真撮影の協力、テレビ撮影・ラジオ収録の協力、キラキラミッションと連携したイルミネーション展示などを行うとともに、年間パスポート会員の会員募集を行う。
- ・美術館及び文化会館との連携、周辺施設におけるイベントなどとの連携を行い、誘客を図る。
- ・四季彩館入館とカフェかくれ庵、(一社)砺波観光協会売店部門、加えて市内外の観光施設、飲食店、宿泊施設などと連携したサービスを提供し、四季彩館への誘客を図る。
- ・美術館や周辺施設との連携を強化し、相互の入館者増を図るため共通入場券や割引券などを発行するとともに、情報の共有を図り、チラシ、パンフレットの配布を積極的に行いPRする。
- ・孫とお出かけ支援事業を活用し、祖父母と孫(ひ孫)と一緒に来館された場合に観覧料が無料になることを周知して誘客を図る。

(2) 砺波チューリップ公園事業

1 砺波チューリップ公園等の管理運営

- ①公園施設(北門、チューリップタワー、弁慶号、ひょうたん池等)の維持管理
- ②公園内植栽(チューリップ、カンナ、園内樹木(五連水車横樹木の剪定整理含む。)等)の管理
- ③フラワーロード及びフラワーフロンティアエリアの施設及び植栽の管理
- ④チューリップ朝市の開催協力(冬季を除く毎月第2日曜日の6時~10時)
- ⑤KIRAKIRA ミッションの開催協力
- ⑥カンナフェスティバル、夏のまつり開催協力

(3) 富山県花総合センター事業

1 富山県花総合センターの管理運営

- ①富山県花総合センターの施設管理(展示ホール、展示温室等)
- ②富山県花総合センターの植栽管理(亜熱帯植物250種、ラン約50属1800鉢、スイセン220品種、バラ50品種、モデル花壇、その他園内樹木等950種)
- ③展示用アイスチューリップの栽培
- ④花の栽培実証委託
- ⑤四季彩館と連携した花に関する講座、コンテスト等の開催
- ⑥園芸相談及び情報提供
- ⑦生産者と消費者の交流事業の開催(花まつり等)

☆富山県花総合センター花まつり・特別展示

名称	期間	内容
開園30周年記念特別展示: 「フラワーアニバーサリー〜 花束を君に〜」	4月14日~5月5日	開園30周年を記念し、当センターの特色であるスイセンやチューリップ等の花々でアニバーサリーの花束をイメージして装飾する。また、研修室では30年のあゆみ展示や当センターでの緑花講座受講生及び講師による作品を展示する。
開園30周年記念 初夏を彩る花まつり	6月9日~11日	ユリとギボウシ等の展示、体験教室など
開園30周年記念 秋を彩る花まつり	10月13日~15日	ダリアとコリウス等の展示、体験教室など
開園30周年記念 早春を彩る花まつり	2月16日~18日	クリスマスローズとプリムラ類の展示、体験教室など

☆富山県花総合センターその他展示

名称	期間	内容
季節展示	年11回	グリーンカーテンで楽しむ植物や、観葉植物やサルビア、ダリア、クリスマス、お正月等、季節行事や季節の花をテーマに周年的に展示する。

☆県民緑花カレッジ講座

講座名	内容
フラワーアレンジメント基礎コース (全4回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(基礎)を学ぶ。
フラワーアレンジメント応用コース (全4回)	季節に合わせたフラワーアレンジ(応用)を学ぶ。
エレガガーデンの花づくり (全4回)	エレガガーデンの花壇の土づくりから、種まき、挿し木など草花の栽培管理と楽しみ方を学ぶ。
洋ランを楽しもう(全4回)	洋ランの栽培管理について学ぶ。
初めてのバラづくり(全4回)	バラの栽培管理の基礎について学ぶ。
山野草を楽しもう(全4回)	山野草の寄せ植えと管理を学ぶ。
植物スケッチⅠ(全4回)	エレガガーデンに咲く季節の花の植物図の描き方について学ぶ。
植物スケッチⅡ(全4回)	エレガガーデンに咲く洋ランなどの季節の花の植物図の描き方について学ぶ。

☆県民緑花オープン講座

講座名	内容
県民緑花オープン講座(全16回)	プロから学ぶ寄せ植えづくり、フラワーアレンジメント、スイセンの魅力、土づくり、正月縁起物寄せ植えづくり、雪つり実習などを開催。

☆コンテスト・体験教室など

名称	期間	内容
チューリップフェア期間体験コーナー ①プリザードフラワーのアレンジメント ②プリザードフラワーのケーキ作り ③多肉植物の寄せ植え	①、③チューリップフェア期間中の土日祝休日 ②、③同平日	チューリップフェアに合わせ、期間中毎日2種類の体験コーナーを実施する。
開園30周年記念 第8回コンテナガーデンコンテスト	5月21日(植込)、 6月5日(審査)、 6月11日(表彰)	催し広場を活用してコンテナガーデンのコンテストを実施する。
夏休み体験教室	8月・金及び土(午後・計6回)	週替わりで植物を使用した体験教室を実施する。
花育キッズ 季節の行事ほか ①アニバーサリー②クリスマス③ひなまつり	①4月14日②12月上旬③2月中旬	花育事業の一環として、花や植物と係わりながら季節の行事等を体験する。
チューリップ植え込み体験 (ボランティア)	10月末から12月	当センター利用者によるチューリップの植え込み体験を実施する。出来たプランターはチューリップフェア期間に園路に設置する。

☆その他 イベント

名称	期間	内容
開園30周年記念特別展示オープンイベント	4月14日から16日	体験教室やオープン講座他、オープニングイベントを行う。
キッズ・ミニステージ	①4月14日 ②10月中旬 ③12月上旬	特別展示や花まつりのオープニングとクリスマス時期に、園児による演奏や踊り等イベントを行う。

☆その他 連携講座等

名称	期間	
四季彩館スクール花と緑の教室	年間10回	チューリップ四季彩館主催の花と緑の教室等を当センターにて開催する。洋ランの講義等講師を担当する。
となみ球根まつり寄せ植え体験	10月上旬	チューリップ四季彩館にて開催されるとなみ球根まつりの寄せ植え体験に講師を派遣する。

(4) 2017 となみチューリップフェア事業

【1】名称/テーマ/会場作りのコンセプト

2017となみチューリップフェア

『未来へと 彩りつなぐ 100年の花』

2017年は砺波でチューリップの栽培が始まって100年目となる節目の年であるため、花壇や施設など会場全体で、砺波市におけるチューリップ栽培の歴史を振り返るとともに、この先も砺波市においてチューリップ栽培および球根生産が未来へ続き、発展することをイメージさせる会場作りを行ないます。

【2】会期/時間

平成29年4月21日(金)～5月5日(金・祝) 15日間

午前8時30分から午後5時30分まで(最終入園 午後5時)

【3】会場

砺波チューリップ公園(富山県花総合センター、道の駅となみ)

チューリップファーム(高波会場・庄下会場)*チューリップ畑

【4】入場料及び駐車場整理料

[入場料] 大人 1,000円、小人(小中学生) 300円、小学生未満無料

[駐車場整理料] 普通車 500円、マイクロバス 1,000円、大型バス 2,000円

【5】開会式

4月21日(金) 午前10時から 会場内野外ステージ

【6】会場北門

フェア会場の北入場門は、入場門付近に総合案内と待ち合わせ機能を有するスペースの確保や文化会館大ホールのトイレの利用を促すとともに、文化会館での催しの活性化を図り、チューリップが初めて視界に入ってきたときの感動を高める演出効果を目的として文化会館前広場を活用した仮設の門を設置します。

改築された公園北門はチケット販売ブースとトイレを活用するとともに、屋根の下の空きスペースを休憩、体験コーナー、販売など様々な状況に応じて多目的に利用できるユーティリテ

ィースペースとします。

【7】会場内／花壇／展示（みどころ）→○番号は図面番号とリンク

② センチュリーメモリアルガーデン 100年記念

チューリップ栽培が始まって100年目の記念ディスプレイとし、来場者を歓迎するとともに、お客様の来場記念の写真スポットとなるインパクトある展示を演出します。

④ 大花壇 100年記念

チューリップで、テーマに基づいた巨大地上絵を描きます。今年、100の文字と水野氏の名前を冠した「ザ・グレゴールミズノ」をはじめめるとすると富山県産チューリップ3品種のチューリップを21万本のチューリップで描きます。チューリップタワー、チューリップパノラマテラス（文化会館屋上）、ミニ展望台から見るができます。

⑤ 花の大谷 《夢チューリップ協賛企画》

2016フェアから登場した「雪の大谷」をイメージした、チューリップの回廊「花の大谷」は、会期前半は白色のチューリップで高さ4メートルの雪の壁を表現し、会期後半は色とりどりのチューリップへと変化させることで、雪どけから春の訪れを表現します。また長さ30メートル、チューリップ3万本以上にスケールアップします。

⑧ I L♡VE 花壇

ハートに囲まれた花壇で愛芽生えた二人は、庄川鯉恋の宮の'こいっぴ'にお参り。新たなスポットとして「I・L♡VE YOU」を一枚の写真に収めることができます。

⑨ 花もうせんの丘

市内の荒屋敷岸渡川倶楽部の協力を得て、平成28年11月に植え込みました。ピンク色のシバザクラ1万株が丘一面に広がる様子はまさに美しい花の毛氈をイメージさせます。

郷土資料館「砺波にチューリップを咲かせた 水野豊造ものがたり」

「チューリップの父」とよばれる水野豊造がチューリップを植えて100年、10球で始まったとなみのチューリップものがたりを紹介します。また66回を迎えるチューリップフェアの歴史をポスターとともに振り返ります。

チューリップ四季彩館

ア. 春季特別企画展「ワールド オブ チューリップ ～原生地から富山へ～」

会場：チューリップホール

原種系やオランダ産品種、そして富山県産品種を集めた、世界のチューリップの展示を行います。特に原種系の希少品種「アクミナータ」、2016年にトルコのアンタルヤで行なわれた国際園芸博覧会の切花部門で金賞銀賞に輝いた富山県産品種、2016年皇室献上品種の展示に注目してください。

イ. ワンダーガーデン『ワンダーアロマガーデン』

強香品種の代名詞的な品種「バレリーナ」を2万本配置することで、見るだけでなくフルーティーな香りも楽しめるエリアにします。

ウ. チューリップパレス「プレミアムチューリップパレス」

超八重咲品種や八重フリンジ咲品種など豪華な咲き方のチューリップで彩ります。特別な500本の切花とガラスの曲線美のコラボレーションは、四季彩館でしか味わえません。

エ. (仮称) モニタリング「チューリップの香り」会場：チューリップホール(予定)

香りのあるチューリップ切り花を用いて、様々な香りのタイプについての嗜好モニタリングを行い、今後チューリップの香りを新たな魅力として提案するための研究材料とします。提案者は農研機構で、富山県農林水産総合センター園芸研究所が実施協力するものです。(フェア期間中の平日4日間)

⑩富山県花総合センター「フラワーアニバーサリー～花束を君に～」

砺波のチューリップ栽培100年と富山県花総合センター開園30周年を記念して、砺波育成のチューリップや特徴的なスイセンで花束をイメージした装飾展示を行います。

【8】連携会場及びイベント

- (1) 園内のチューリップ花壇で1/10スケールW7系北陸新幹線とSLを走らせます。
- (2) 期間中、チューリップフェア入場券の提示で、連携会場である砺波市子供歌舞伎曳山会館、かいにょ苑、庄川美術館、庄川水資料館、となみ散居村ミュージアムが無料で入場できます。この機会に砺波を満喫できるよう、無料シャトルバスを運行します。

【9】市民参画事業

- (1) 「花のお・も・て・な・し ボランティア」
市内21地区の緑化推進委員会、グリーンキーパー及び一般に参加を呼びかけ、フェア期間中、来場者にきれいな花を見ていただけるように、花さじきや花壇の手入れをします。
- (2) 「夢チューリップ」への協賛
期間中に、白い花の大谷から彩り豊かな春の花の大谷に入れ替えするために必要なチューリップを準備するため、1口1,000円の協賛を募ります。協力者には一口につきフェア招待券を1枚と掘り取った球根をプレゼントします。
- (3) その他
平成28年10月から市内小学校及び一般公募によるボランティアの協力を得て公園花壇への植え込みを実施しました。今後は各種団体、個人による清掃や、四季彩館ガーデナーによるハンギングバスケット植え込み管理など、会場整備に市民協力をいただきます。また、フェア期間中においても各種団体、個人による清掃やイベント協力、花の管理など行っていただき、フェアを支えていただきます。

【10】災害対策

- 2016フェア閉園を踏まえて、本年度より次の取組を行います。
- ・チューリップフェア防災計画を作成し、災害対策本部の設置基準や閉園の目安となる基準、緊急時の連絡体制などを新たに決めました。
 - ・園内外のスタッフ及び出店者、ボランティアスタッフとも情報の共有化を図るため、チューリップフェアホームページにパスワードでログインできる関係者専用ページを新たに設け、注意報や警報の予報などを提供や緊急時の情報を提供します。また、通常時は報道発表内容や催事予定などを掲載することで、園内出店者等とも情報の共有を図りサービス向上に役立てます。
 - ・スタッフに配布している業務マニュアルに、災害時の担当も記載し、災害時のスタッフの役割を明記することで、災害に備えます。

【11】サービス等

- ・JR城端線利用者については、JR砺波駅でチューリップフェア入場300円割引券を配布し、更なるJR利用者増加を図ります。
- ・高速バスの座席シート裏のシートホルダーに「みどころナビ」と100円割引チケットを挿入し、フェアPRの強化を図ります。
- ・市民交流協定を締結している安城市、フラワー都市交流連絡協議会加盟各都市の広報にフェアPRの記事を掲載してもらうとともに、越中飛騨観光圏内にある主要施設に、ポスター掲示、「みどころナビ」と100円割引チケットを配布するなど、誘客強化に努めます。
- ・子供とおでかけ情報サイトに登録し、小さな子供を連れて出かけられる近隣の親子をターゲットとした情報提供を行ないます。
- ・北門に外国人対応窓口を設置し、海外からのお客様に対し、迅速・丁寧に対応します。また、砺波市文化会館にムスリム対応が可能な部屋を設けるとともに利用PRを図ります。
- ・外国人来場者に対し特製バッグをプレゼントし、外国人観光客の満足度を上げ、送客の定着化を図ります。
- ・富山観光アプリ（とやまDMO事業）の対象会場として、スマートフォン、タブレット等の携帯端末を活用した会場案内、花解説やスタンプラリー等を行います。
- ・北門団体窓口でクレジットカード、ICカードなどのキャッシュレスサービスを実施します。
- ・「雨だけど来てよかった」と思っていただけのように、雨の日に来場されたお客様全員に、チューリップフェア特製のお菓子をプレゼントします。

3 公益目的事業3

(1) 「となみ野田園空間博物館推進協議会」の業務受託

- 1 担当者会、幹事会、総会の開催
- 2 「となみ散居村学習講座」の開催

期日（予定）	内 容
6月24日	開講式 ～となみ散居村の歴史～
7月	～となみ散居村の地域財産再発見～ —となみ散居村の屋敷林と暮らし（1）—
8月	～散居村地域見学会～
9月	～となみ散居村の文化財～ —となみ散居村の歴史—
10月	～となみ散居村のルーツを探る～
11月	～となみ散居村学習講座記念講演会～ 散村研共催
11月	～となみ散居村の地域財産再発見～ —となみ散居村の屋敷林と暮らし（2）—
2月	閉講式 ～記念講演・シンポジウム～
3月	～北陸の古民家探訪見学会～ 「北陸の古民家・歴史文化探訪会」

3 デジカメ写真コンテストの開催

砺波市、南砺市の小中学生を対象として、散居景観内で撮影した写真作品を募集し、優秀作品を展示する。

4 散居村啓発品の作製

散居村に関する学習パンフレット、新たなクリアファイル等の啓発品を作製する。

5 広告宣伝、ホームページ等管理

散居景観及び田空3施設における情報発信のため各種マスコミの広告掲載や、推進協議会ホー

ムページの管理を行う。

6 その他事業の支援

期日(予定)	事業名	内 容
7月	庄川上流見学会	庄川上流域の歴史や自然を学習する見学会の共催
8月	親子市政バスツアー	砺波市屋敷林保全管理検討会が行う散居景観や屋敷林を見学するツアーの支援
通年	その他	あずまだち高瀬又はいのくち椿館の自主事業の共催、後援

(2) 「砺波市空き家利活用事業」の業務受託

1 空き家情報バンク事業

空き家の売却又は賃貸を希望する所有者等と、本市へ定住等を目的として、空き家(購入、賃借、贈与その他権利の移動)を希望する方の情報登録等を行い、空き家の利活用につなげる。年間を通じて、地域及び「空き家コーディネーター」並びに宅建事業者等と連携して、空き家実態調査、空き家利活用相談を行う。

(平成27年度の状況)

空き家の状況(戸数)			利活用の状況(戸数)		
H26末	増加数	減少数	H27末	売買	賃貸借
351	81	29	403	4	2

2 「佐々木邸」を利用した砺波暮らし宿泊体験事業

砺波へ移住、定住を希望される方等を対象に、伝統家屋の生活体験を提供する。

3 「佐々木邸」を利用して大学ゼミ活動を誘致する第2のふるさと発見事業

となみ野の散居村、伝統家屋での生活体験を安価に提供し、地域の住民との触れ合い、ゼミ活動を支援し、この間の体験に基づく砺波暮らしの魅力若者の情報媒体による発信に繋げる。

4 砺波暮らし移住体験施設の管理

賃貸借を受けている「佐々木邸」の草木管理、小修繕、消耗品等の補充などの通常管理を行う。

(3) 「砺波散村地域研究所」の活動業務受託

1 砺波平野の散村及びその周辺地域に関する調査研究活動の支援

「砺波と黒部」調査事業(3か年計画)

2 散村地域に関する研究資料の収集及び研究紀要等の発行

3 大学等の教育機関及び生涯学習団体等の巡検、研究、見学に対する対応

4 刊行書籍の販売業務の受託

研究紀要、砺波平野の散村等の書籍販売業務の受託

5 所員会議の開催

年6回程度、年間行事に向けて所員会議の開催

6 事業運営

事業名	期日(予定)	内 容
運営協議会	6月	学識経験を有する者及び関係行政機関の職員のうちから10人以内の委員をもって組織し、研究所の運営に関して意見を伺う。
例会	6月・11月	講演1名、発表2～3名程度で、散村を始め、幅広い砺波地域に関係する研究発表を行う。
庄川上流見学会	7月	庄川上流域の歴史や自然を学習する見学会を行う。
小・中・高校生対象のふるさと学習講座	8月	夏季休業中に、小・中・高校生を対象とした散村地域学習講座をそれぞれ実施する。

散村地域見学会	8月	主に県内を中心に散村が展開する地域の風土と歴史を学習する見学会を行う。
---------	----	-------------------------------------

(4) となみ散居村ミュージアムの運営管理

1 常設展示、企画展示

項目	内容等
情報館常設展示	エントランス、ワクノウチを中心として散居村関係情報の展示
民具館常設展示	2階展示室を中心として民具・農具の展示
情報館企画展示	エントランスなどで散居村等に関する写真展などを、誘致又は自主開催
民具館企画展示	民具館1階展示室で、年3回程度の企画展を開催
となみ野散居村フォトコンテスト事業	散居村で四季折々に撮影された作品を募集し、フェア期間中に表彰式を行い、優秀作品を展示（南砺市内の田空2施設にもその後巡回展示）
調査研究	砺波平野の散居村を中心に関係資料や情報を収集
広報事業	マスコミ、旅行者及びホームページ等によりとなみ散居村ミュージアムの施設紹介及び散居村景観の情報発信を行う。 また、「散居村ミュージアムだより」を毎月1回発行し、周辺地域との連携に努める。

2 その他事業

項目	内容等
全国散居村連絡協議会及び散居村サミット	散居村地域のネットワーク組織として砺波市が加盟する全国散居村連絡協議会の研修会及び2年毎の散居村サミットへの参画
チューリップフェアのサテライト事業	「となみチューリップフェア」のサテライト会場として、散居村ミュージアムに回遊者が増えるよう、期間中に各種団体等の協力を得て講座、展示を実施

3 となみ散居村ミュージアム施設貸与事業

① 施設貸与事業

伝統館、交流館、情報館、民具館の部屋利用を各種団体等に対して行う。

② 施設設備管理

散居村の景観を取り入れたと言われる敷地、施設について、カイニョと呼ばれる植栽の管理、散居村景観が学べる「情報館」、昔ながらの暮らしを体感できる「伝統館」、新しい居住スタイルを提案する「交流館」、農村の農具、生活用具を展示する「民具館」の施設維持を行う。

4 施設機能検討委員会の開催

ミュージアム10周年事業を終え、これからの施設の在り方、展示の在り方を外部の専門家及び若者からなる検討組織とともに考え、施設の整備方針を計画する。

5 となみ散居村ミュージアム運営協議会の開催

4 収益目的事業

(1) 施設貸与事業

収益事業の施設貸与事業は、興行・商業宣伝等の公益目的事業以外の目的に、砺波市民並びにその他の者に各施設を貸与し以って利用者の利便を図る。

① 砺波市文化会館貸与事業

公益目的以外で大ホール、練習室等の施設の貸与を行う。

- ② 庄川生涯学習センター施設貸与事業
公益目的以外で多目的ホール、研修室等の施設の貸与を行う。
- ③ 庄川水資料館貸与事業
公益目的以外で映像ホールの貸与を行う。
- ④ 砺波市砺波農村環境改善センター施設貸与事業
砺波市から指定管理を受けた砺波市砺波農村環境改善センターの施設の貸与を行う。
- ⑤ チューリップ四季彩館貸与事業
公益目的以外でチューリップホールの施設貸与を行う。
- ⑥ 富山県花総合センター施設貸与事業
公益目的以外で研修室の施設貸与を行う。
- ⑦ となみ散居村ミュージアム施設貸与事業
公益目的以外で伝統館、交流館、情報館、民具館の各部屋の施設貸与貸与を行う。

(2) 付帯事業

各施設の付帯事業は、市民の教養や福祉の増進、或は美術資料の収集のためにサービスを提供し以って利用者の利便を図る。

- ① 砺波市文化会館付帯事業
砺波市分解会館ホールメイト事業は、砺波市文化会館事業入場券の先行販売の特典を受けた利用者を対象に、会員登録を行うことにより、チケットを通常より2週間早く5パーセント引きで購入できるサービスを行う。また、他施設の公演チケットの受託販売及び施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ② 庄川生涯学習センター付帯事業
公衆電話の設置及び他施設の公演チケットの受託販売並びに施設利用者へのコピーサービス等を行う。
- ③ 砺波市美術館図録販売等事業
美術展図録及び、ミュージアムショップでのポスター等の販売、他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ④ 庄川美術館図録販売等事業
美術展図録及び、他施設の美術展入場券の受託販売を行う。
- ⑤ 水資料館付帯事業
ポストカード等の販売を行う。
- ⑥ チューリップ四季彩館付帯事業
花苗及び緑化に関する製品・記念品等の販売を行う。
- ⑦ 富山県花総合センター付帯事業
花苗や花鉢の販売を行う。